

背景

少子高齢化・人口減少の進行による地域課題

- ・市町村財政の悪化
  - ・生活利便性の低下
  - ・産業の衰退
- ⇒地域維持・運営が困難

※地域(都市・集落)のうち、集落を対象に実施

人や財源が減少しても、  
資源(人・財・物)が循環し豊かに暮らし続けられる地域へ

地域運営の効率化により  
地域資源(人・財・物)を  
生活サービス・産業育成へ

インフラ等再編・集落ネット  
ワークの構築による地域運営  
の効率化・生活維持



新規就農者等の増による人口減の緩和

産業・雇用の創出による  
税収増

研究成果

暮らしを支える

集落の生活環境創出に向けた対策手法の開発

集落評価手法の開発

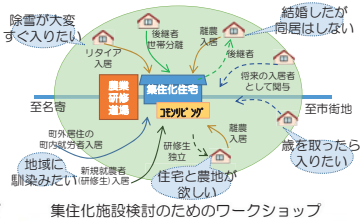


集落の再編整備手法の開発

地域の住み替え需要と  
住宅施策のマッチング  
+ 集住文化の創造



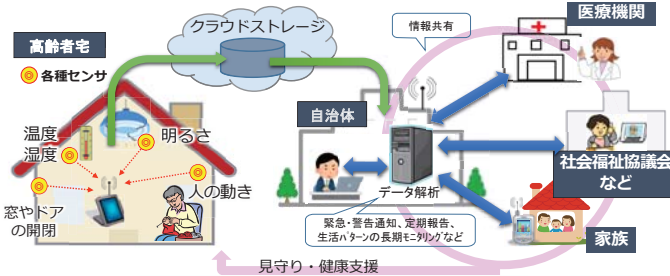
集住化施設検討のためのワークショップ



→ 生活の課題解決と集落再編へ

人口減少・高齢化に対応した  
生活環境の維持・向上手法の開発

ICTを活用した高齢者見守り・健康支援システム



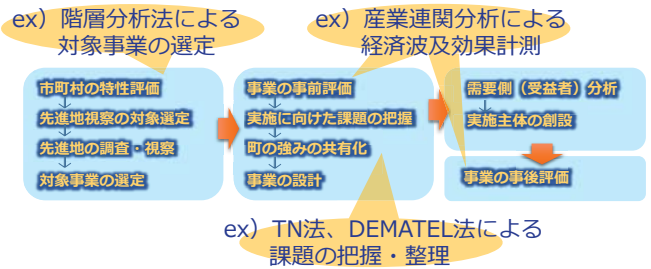
→ 高齢者の生活の安心を地域で支える仕組みへ

地域産業を支える

産業振興施策構築に向けた対策手法の開発

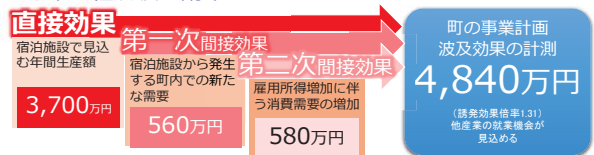
産業振興施策の策定・実施に向けた  
コンサルティング手法の開発

新たな産業の創出手順とそれを支える手法



産業連関分析が市町村単位で実施可能に!

例) 総事業費5億3千万円で宿泊研修施設を建設した場合の  
毎年の経済波及効果



→ 事業による毎年の経済波及効果が算出可能に

就業機会の多様化に向けた産業創出支援



→ 地域資源を“儲け”へ発展

連絡先

農業研究本部 中央農業試験場 (☎ 0123-89-2001)  
 十勝農業試験場 (☎ 0155-62-2431)  
 酪農試験場 (☎ 0153-72-2004)  
 水産研究本部 釧路水産試験場 (☎ 0154-23-6221)  
 さけます・内水面水産試験場 (☎ 0123-32-2135)

森林研究本部 林業試験場 (☎ 0126-63-4166)  
 産業技術研究本部 工業試験場 (☎ 011-747-2321)  
 環境・地質研究本部 地質研究所 (☎ 0126-63-4166)  
 建築研究本部 北方建築総合研究所 (☎ 0166-66-4211)